





第1次試験	6月25日(日) (午前9時)		7月7日 (子定)	青森県庁及び 県内各地域示 板に掲示する。 また、ホームページ上 にも合格者の掲示 する。(http:// www.pref.aom ori.lg.jp/jinji- saiyou.html)
		東京都 明治大学リハビリ タラ		
第2次試験	7月下旬	青森市	青森県庁舎内	8月中旬

5 試験の種目及び内容

試験種目	内容
第1次試験 専門試験	公務員として必要な一般的知識及び知能について、大学卒業程度の五枝択一式による筆記試験を行う。(50題、2時間30分) 試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、大学卒業程度の五枝択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 専門試験出題分野」の中から出題する。(40題、2時間)
第2次試験 面接試験	一般的課題により職務の遂行に必要な職員、判断力、思考力等について記述試験を行う。表現、国語力を評価(内容、論理性・思考力、構成・表現、国語力を評価) 主として人物について、集団面接及び個別面接により試験を行う。積極性、堅実性、表現力、態度等を評価(協調性、積極性、堅実性、表現力、態度等を評価)
第2次試験 適性検査 身体検査	公務員としての適性について、性格検査法による検査を 身体検査書に基づき、職務の遂行に必要な健康度について検査を行う。

6 試験の配点の基準

第1次試験			第2次試験					合計
試験種目	計	論文試験	面接試験	適性検査	身検査	計		
40	60	100	40	60	適否	適否	100	200

1. 表中「適否」とあるのは合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。
  2. 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。
- 7 最終合格者の決定方法  
最終合格者は、試験種目別で設定している合否基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。
- 8 受験の手続及び受付期間

(1) 受験の手続

受験申込用紙の入手方法	直接請求する場合	青森県人事委員会事務局 県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民高地域連携室、五所川原県税事務所、十和田県税事務所、青森県内各地方事務所、本県の各県外情報センター及び各警察署で配布する。
	郵送で請求する場合	封筒の表に「上級試験案内請求」と朱書きし、簡易書留又は配達記録で青森県人事委員会事務局に申し込み、必ず顔写真を貼ったあて先明記の返信用封筒(角2号)を同封のうえ、青森県人事委員会事務局に請求すること。
受験申込方法	ダウンロードする場合	ホームページから受験申込書をダウンロードすること。
	直接持参する場合	受験申込書に必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、受験票には住所・氏名を明記のうえ50円切手を貼って青森県人事委員会事務局に提出すること。
受験票の交付	受験票は、発送されない場合は、受験申込書の持参・郵送を問わず6月9日(金)5月17日(水)から6月5日(月)まで(ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。)	受験申込書に必要事項を記入し、必ず顔写真を貼ったあて先明記の返信用封筒(角2号)を同封のうえ、青森県人事委員会事務局に申し込み、必ず顔写真を貼ること。

(2) 受付期間

5月17日(水) から6月5日(月) まで  
(ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。)

当、住居手当等が支給される。(平成18年度は給料月額 $2\%$ が減額されている。)

12 専門試験出題分野

試験職種	出 題 分 野
行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学等
化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学、有機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学等
薬学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生化学、薬理学、衛生化学、生薬学、薬理学等
農学	栽培学、汎論、作物生理学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等
心理	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、教育心理学、応用心理学、社会調査、統計学等
総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構等
農芸化学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生物化学、土壌学、植物栄養学、肥料学、食品化学、食品貯蔵加工学、応用生物学等
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等

平成18年度青森県警察官採用試験(警察官A) 公告

平成18年度青森県警察官採用試験(警察官A)を次のとおり実施するので、人事委員会規則6 15(職員の任用に関する規則)第10条の規定により公告する。

なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験(警察官A(男性))第1次試験については、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県及び警視庁と共同で行うものとする。

平成18年 5月17日

青森県人事委員会委員長 佐々木 忠一

1 試験の種類及び程度

種 類	区 分	採用予定日	程 度

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。  
郵送の場合は、6月5日までの消印のあるものに限り受け付ける。  
申込受付期間終了後の試験職種や試験地などの変更は認めない。  
9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成  
この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法  
採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。  
採用の時期は平成19年4月1日以降となるが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。  
採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例(平成10年青森県条例第57号)第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。  
開示を希望する場合、受験者本人が受験票もしくは本人であることを証明する書類を持参のうえ、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。  
受付時間は午前8時30分から午後5時15分までとする。  
(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第78号)に規定する休日は受け付けない。)

開示請求可能な者	開 示 内 容	開示期間	開 示 場 所
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点並びに最終順位及び最終順位	最終合格発表の日から1月間	

11 初任給その他の給与

初任給は、170,200円程度(平成18年4月採用の大学新卒者の場合)であり、6月、12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手

警察官採用試験 (警察官A)警察官A (以下という。) 試験	男性	平成18年10月1日	大学卒業程度
	女性		
	男性		
	女性		
	男性 / 武道指導 (柔道)		
男性 / 武道指導 (剣道)	平成19年 4月 1日		
語学 / 北京語			
語学 / 韓国・朝鮮語			
心理			

2 採用予定人員及び職務の内容

(1) 採用予定人員

種 類	区 分	青 森 県					埼 玉 県			千 葉 県		神 奈 川 県		静 岡 県		警 視 庁	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
警察官A 試験	男性 / 武道指導 (柔道)	36人程度															
	女性	2人程度															
	男性 / 武道指導 (柔道)	37人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度	3人程度
	女性	2人程度															
	男性 / 武道指導 (柔道)	1人程度															
	男性 / 武																

道指導 (剣道)	1人程度		
	語学 / 北京語		1人程度
	語学 / 韓国・朝鮮語		1人程度
	心理		1人程度

(警察官A (男性) ) 受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県を第2志望とすることはできない。)

(2) 職務の内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 受験資格は区分により異なる。

試験区分	実施機関	受 験 資 格		
		年 齢	学 歴	等 等
警察官A (男性) 警察官A (女性)	青 森 県	昭和51年 4月 2日以降に生まれた者	学校教育法 (昭和22年法律第26号) による大学 (短期大学を除く。以下「大学」という。 ) まで卒業した者又は平成18年9月30日までに大学を卒業する見込みのある者 (人事委員会が同等の資格があるのつれは平成18年10月1日の採用に応じられる者)	大学を卒業した者又は平成19年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
		昭和52年 4月 2日以降に生まれた者		
警察官A (男性)	青 森 県	昭和51年 4月 2日以降に生まれた者		
	玉 葉 県	昭和51年 4月 2日以降に生まれた者		
	静 岡 県	昭和51年 7月 11日以降に生まれた者		
警察官A	警 視 庁	昭和51年 7月 11日以降に生まれた者		
警察官A	青 森 県	昭和52年 4月	大学を卒業した者又は平成19年3	





受験申込用紙の入手方法	郵送で請求する場合	封筒の表に「警察官A試験案内請求」と朱書きし、筒(角2号)を貼ったあて先明記の返信用封筒(角2号)を同封のうえ、青森県人事委員会事務局又は青森県警察本部警務課のいずれかに請求すること。
	ダウンロードする場合	ホームページから受験申込用紙をダウンロードすること。
受験申込方法	直接持参する場合	受験申込書に必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、受験票には住所・氏名を明記のうえ50円切手を貼って青森県警察本部警務課に提出すること。
受験票の交付	郵送する場合	封筒の表に「警察官A試験申込」と朱書きし、簡易書留又は配達記録で青森県警察本部警務課に送付すること。受験申込書に必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、受験票には住所・氏名を明記のうえ50円切手を貼ること。受験申込書及び受験票は、折らずに郵送すること。

(2) 受付期間

5月29日(月)から6月23日(金)まで

(ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。)

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。

郵送の場合は、6月23日までの消印のあるもの限り受け付ける。

申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

9 採用候補者名簿の作成及び採用の方法

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に記載される。

(2) 採用の方法及び時期

採用者は、各警察本部長又は警視總監からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決定される。

採用の時期は警察官A(男性)及び警察官A(女性)は平成18年10月1日、警察官A(男性)、警察官A(女性)、警察官A(男性/武道指導(柔道))、

警察官A(男性/武道指導(剣道))、警察官A(語学/北京語)、警察官A(語学/韓国・朝鮮語)及び警察官A(心理)は平成19年4月1日以降となっているが、本人が辞退しない限りほぼ全員が採用となっている。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である。

(3) その他

採用後は巡査となり、初任教養を受けるため6か月間警察学校(全寮制)に入校する。

警察学校を卒業後は交番に配置され、その後、本人の適性等により、留置係、生活安全係、刑事係、交通係、警備係、機動隊などの業務に従事する。

10 試験結果の開示

青森県の採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例(平成10年青森県条例第57号)第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票もしくは本人であることを証明する書類を持参のうえ、当人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は午前8時30分から午後5時15分までとする。

(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日は受け付けない。)

開示請求可能な者	開示内容	開示期間	開示場所
青森県の第1次試験不合格者(青森県のみを志望した者)	第1次試験の種目別得点、総合得点及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間	青森県人事委員会事務局
青森県の第1次試験不合格者(他都県を第2志望とした者)	第1次試験の種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の種目別得点並びに最終総合得点及び最終順位	1月4日から1月間	
青森県の第2次試験受験者	第1次試験の種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の種目別得点並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間	

11 昇任、初任給その他の給与

(1) 昇任

本人の努力次第で上級の警察官に昇任できる。

(2) 初任給その他の給与

ア 青森県の場合 (平成18年 4月現在)

初 任 給	手 当 関 係	被 服
185,300円	6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。	採用と同時に制服、制帽のほか、靴、フリースヤツ、防寒衣等が支給される。

平成18年度は給料月額額の2%が減額されている。

イ 青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県に問い合わせること。

(発行所・発行人)  
青森市長島一丁目一番一  
号  
青森県

(印刷所・販売人)  
青森市第一問屋町三丁目番七  
七号  
東奥印刷株式会社

毎週月・水・金曜日発行  
定価小口一枚二付十五円一銭